

9 . 結果の報告

試料採取担当機関及び分析担当機関は、以下の情報やデータを記録し、整理・保管しておく。

9 . 1 報告内容

1) 調査地点に関する情報

(報告様式 I - 1 , 2 , 3 , 7 , 8 および - 1 , 3)

次に示す情報を得ることが望ましい。

湖沼の集水域に関する情報

湖沼の特性に関する情報

湖底の堆積物に関する情報

湖沼の生物に関する情報

2) 試料採取に関する事項

(報告様式 - 2 , 3)

現地の測定記録 (湖沼名、採取地点、採水者氏名、採水時刻、気温、水温、外観、透明度、天候) 並びに、もし現地で採取装置及び器具を使用したならばそれらについての情報 (メーカー名、型式、製造年月日) を書式によって報告する。

3) 分析操作に関する事項

(報告様式 I - 4 , 5)

分析項目及び頻度

分析装置の校正および操作方法

測定値を得るまでの各種の数値

4) 精度管理に関する報告

(報告様式 - 6 および - 4 , 5 , 6 , 7 , 8 , 9 , 10)

試料採取担当機関及び分析担当機関は、以下の情報を記録し、データとともに保管しておく。

S O P に規定されている操作記録

日常的点検、調整の記録 (装置の校正など)

標準物質等メーカー名およびトレーサビリティ。分析機器の測定条件の設定と結果

検出下限値および定量下限値の測定結果

分析機器の感度変動
2 試料測定および繰り返し測定
イオンバランスおよび E C の評価
測定データの評価（試料有効性）
監査結果

9.2 報告書式および様式

測定結果は定められた書式，様式に従う。

（解説）

報告する各測定項目のデータの単位と桁数は下表のとおりである。

測定項目	単位	桁数
pH		小数点以下 2 桁
EC	mS/m	小数点以下 2 桁
アルカリ度	meq/L	小数点以下 3 桁
陽イオン，陰イオン	mg/L	小数点以下 2 桁
クロロフィル量 (Chl-a)	μg/L	小数点以下 1 桁
DOC	mg/L	小数点以下 1 桁

報告書式は「 報告書式及び様式」参照。主な書式の記入例を以下に示す。

- ・ 現地調査表記入例
- ・ [Ca²⁺, Na⁺, Mg²⁺, K⁺, T-Al] 分析結果表記入例（原子吸光光度法）
JIS 方法による。
- ・ [NH₄⁺, NO₃⁻, NO₂⁻, SO₄²⁻, PO₄³⁻] 分析結果表記入例（吸光光度法）
JIS 方法による。
- ・ [DOC] 分析結果表記入例（TOC 測定方法）
JIS 方法による。
- ・ [NH₄⁺, Ca²⁺, Na⁺, Mg²⁺, K⁺, NO₃⁻, NO₂⁻, SO₄²⁻, Cl⁻, PO₄³⁻] 分析結果表記入例（イオンクロマトグラフ法）
- ・ [クロロフィル] 分析結果表記入例

様式 - 3

現地調査表記入例

現 地 調 査 表

測定機関名: **研究所**

天候 前々日
前日

湖

調査地点		表層等							
採水者氏名									
水位観測所名									
番号	項目	単位	月日						
A 1	調査開始時刻	時 分		開始時刻を記入					
	調査完了時刻	時 分		完了時刻を記入					
A 2	採水位置			湖心・流心かを記入					
A 3	天候			採水時の天候を記入					
A 4	採水時刻	時 分		採水開始時刻を記入					
A 5	水位	m cm		cmまで記入					
A 6	流量	m ³ /sec		採水地点近くの観測所の結果を記入					
A 7	全水深	m cm		cmまで記入					
A 8	採水水深	m cm		cmまで記入					
A 9	気温			少数点以下1位まで記入(例えば20.5 など)					
A 10	水温			少数点以下1位まで記入(例えば20.5 など)					
A 11	外観			表5.1を参照					
A 12	透明度	m cm		cmまで記入					
A 13	pH			調査地点の測定結果を記入					
A 14	電気伝導率	mS/m		調査地点の測定結果を記入					

備 考

採水地点の状況が普段と変わっていた時などは、その様子を記入しておく。(水質,流水,地形などに異常があれば、その状況を記入)

様式 - 7

分析結果記入例

分析結果表

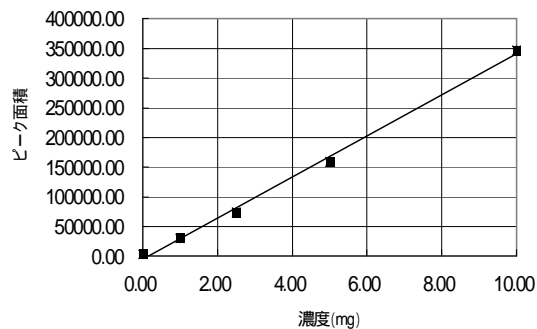
提出日 平成 年 月 日

サンプルの性状 : 水質
検体数 : 2検体

件名 :
分析項目 : 塩化物イオン (Cl⁻)
分析方法 : イオンクロマトグラフ法
分析条件
測定装置 : IC-7000
カラム名 : ICS-A23
サプレッサ : HPS-SAI
溶離液 : 3.0mmol Na₂CO₃
溶離液流量 : 0.8mL/min

検量線

塩化物イオン(Cl ⁻)	
標準液濃度 (mg/L)	ピーク面積
0.00	2627
1.00	29697
2.50	73576
5.00	159059
10.00	346237



計算式 : Cl⁻(mg/L) = 検液の濃度(mg/L) × P

サンプル名	塩化物イオン(Cl ⁻)			
	希釈倍率 P	ピーク面積	検液の濃度 (mg/L)	報告値 (mg/L)
1回目	1	16836	0.497	0.49
2回目	1	16836	0.497	0.49
3回目	1	107929	3.192	3.19

様式 - 9

分析結果記入例

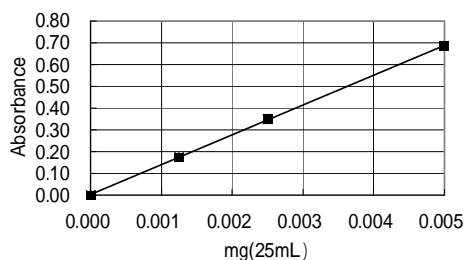
分析結果表

提出日: 平成 年 月 日
 分析日: 平成 年 月 日

総検体数: 18検体

件名 :
 分析項目 : PO₄³⁻
 分析方法 : JISK102 46.1.1
 吸光度条件
 分析波長 : 880nm
 発色時の液量 : 25+2mL
 発色時間 : 15min
 温度 : 25

標準液 mg(25mL)	吸光度y (-logT)	0.05mg当たりの 吸光度
0	0.000	
0.00125	0.174	0.696
0.0025	0.349	0.698
0.005	0.686	0.686
0.05mg当たりの平均吸光度Ast		0.693



計算式 :

試料番号	検水量 V mL	検水の吸光度 A	blank (AO)	A-AO	濃度 (mg/L)
1回目	10	10	0.015	0.304	0.219
2回目	10	10	0.015	0.360	0.259
3回目	25	25	0.015	0.026	0.007

様式 - 10
分析結果記入例

分析結果表

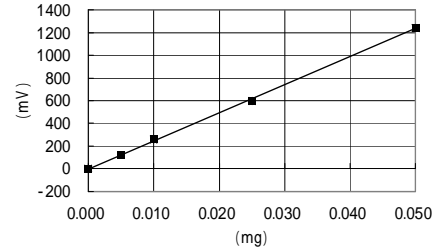
提出日: 平成 年 月 日

件名 :
分析項目 : TOC (燃烧酸化 - 赤外線式)
分析方法 : JIS K10222

試料種類 水質
総検体数 1検体

前処理日 1月22日
測定日 1月23日
1月29日

標準液 mg				
0	0.0			
0.005	119.5			
0.010	256.2			
0.025	596.6			
0.050	1242.0			
0.100				
1mg当たりの平均mV				



$$TOC(mg/L) = 1 \times ((\text{検水の平均mV}) / 1mgあたりの平均mV) \times (1000/V) \times P$$

試料番号	希釈倍率 P	検水量 V(mL)	測定日	mV	平均mV	定量値 (mg/L)
1回目	1	5		573.7	579.0	576.3
2回目	1	5		573.7	579.0	576.3
3回目	1	5		573.7	579.0	576.3

備考 試料 (希釈) 分取(5mL以下) 分解 TOC測定

